

「ヒロシマ・音の記憶 Vol.2～繋がり～」 開催について

昨年に引き続き、「ヒロシマと音楽」委員会主催のコンサート、
「ヒロシマ・音の記憶 Vol. 2. ～繋がり～」を開催します。

今年のコンサートは、原爆で荒廃した広島を、音楽を通して復興させようと奔走した若者たち（広島学生音楽連盟）に焦点を当ててプログラムを組みました。この「広島学生音楽連盟」は、市内にある（旧制）高校、専門学校の音楽好きの学生によって被爆の翌年に立ち上げられ、旧制高校が廃止となる昭和25年頃まで活動していたとみられます。学校の復興資金を集めるために合同合唱団を結成してチャリティー・コンサートを開催したほか、東京から一流音楽家を招聘してのコンサートを企画・開催するなど、物資が非常に乏しい中で精力的な活動を行っています。

コンサートでは、広島学生音楽連盟を設立したメンバーへのインタビューを通して当時の模様を紹介するほか、市内3つの合唱名門校による合同合唱の饗宴を繰り広げます。

また、山田耕筰と並んで日本歌曲の草創期に大きな功績を残した呉市出身の作曲家、藤井清水の歌曲を取り上げるとともに、戦後広島の音楽復興に尽力した佐藤正二郎による、原爆犠牲者を祈念した打楽器アンサンブル作品を取り上げます。なお、90代後半になっても益々お元氣な佐藤さんには、コンサート会場にお越しいただく予定です。

コンサートの概要は・・・

日時：平成23年6月25日（土）14時00分開演（13時30分開場）

場所：広島市東区民文化センター 大ホール

料金：前売り1000円／当日1500円（全席自由）

出演者

：打楽器アンサンブル／佐藤須美子、白石幸弘、山下やよい、金石あずさ、

藤岡敬己、上原のぞみ

：独唱／藤田真弓（ソプラノ）、溝辺恭子（ピアノ）

：合同合唱／崇徳高等学校グリークラブ、安田女子高等学校音楽部、

広島女学院高等学校音楽部、

猪原龍吉（指揮）、小林知世（ピアノ）

プログラム：

○パーカッション・アンサンブル

喜遊曲「銅鉢の詠」（佐藤正二郎作曲）

○歌曲

「信田の藪」ほか（野口雨情作詩、藤井清水作曲による歌曲）

○「音楽で復興を！～被爆直後のある学生音楽集団の取り組み～」

お話：「広島学生音楽連盟」元メンバー

○合同合唱

混声合唱のためのカンタータ「土の歌」（大木惇夫作詩／佐藤眞作曲）より

第1楽章「農夫と土」、第3楽章「死の灰」、

第5楽章「天地の怒り」、第7楽章「大地讃頌」